



**目くばり、気くばり、周囲の確認
手順を守って、安全作業**

(平成28年度 センター安全就業標語 最優秀賞)

編集
発行

公益社団法人 川西市シルバー人材センター
川西市火打1丁目10番9号
TEL 072-758-6234



センターの建物（玄関のある北側）

CONTENTS

センターの施設紹介	2	安全就業	4
「会議室」・「研修室」の利用について	3	私の趣味	5
安全パトロール	3	お知らせ	6
地域班活動の紹介	3		

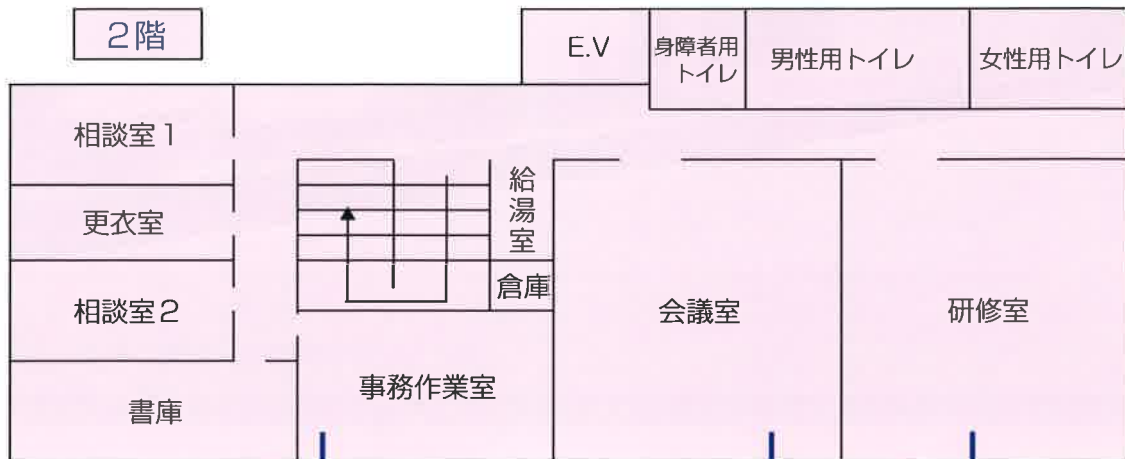
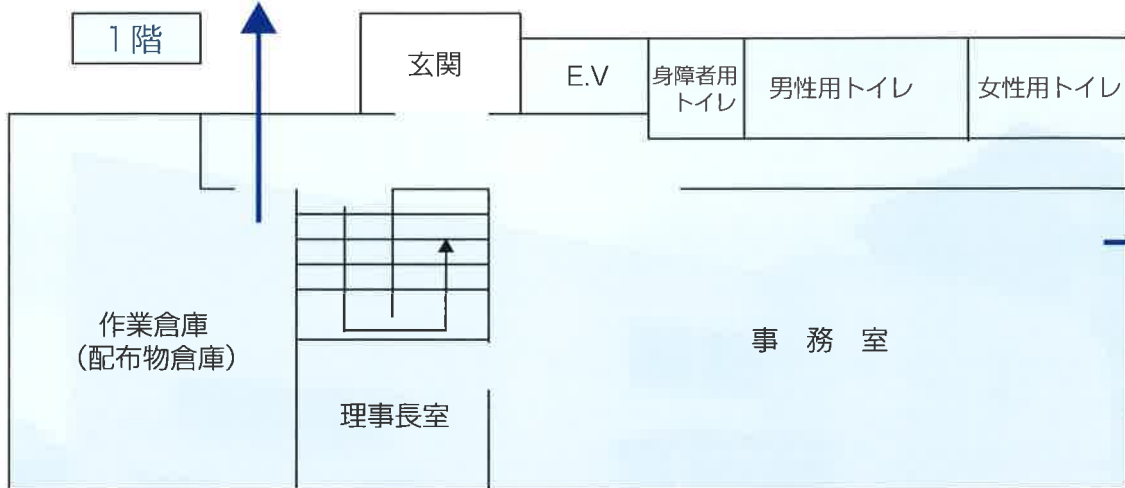
センターの施設紹介



作業倉庫



事務室



事務作業室



会議室・研修室 (中央の間仕切りを開放した状態)

「会議室」・「研修室」の利用について

2か月前から予約受付

会員がセンター関連の活動を行う際に、無料で貸し出ししてあります。この部屋は、センターの同好会や地域班活動にご利用いただいています。利用希望日の2か月前から予約が可能です。

《予約方法》

センター事務局へ来局し、部屋利用受付簿に日時と利用目的を記入します。

※なお、センター行事が優先となりますので、センターの行事等で使用する必要がある場合、予約後にキャンセルさせていただきます。ご協力をよろしく願います。



植木剪定現場のパトロール

安全パトロール

7月の「安全就業強化月間」活動の一環として、安全委員による安全パトロールを実施し、市内の企業や植木剪定現場など、会員の就業場所5か所を訪問しました。

これからも、常に安全な就業への取り組みに、ご協力をお願いします。

地域班活動の紹介

9月15日、「東谷ブロック」で親睦会を開催しました。現在建設中の、新名神高速道路の川西トンネルの工事現場を見学されました。



7月10日、「多田ブロック」で懇親会「みんなで歌おう」を開催しました。恒例の、ギター伴奏による合唱などを皆さん楽しみました。



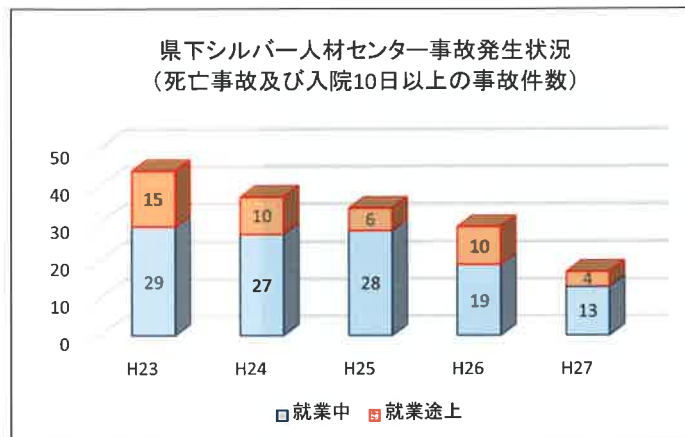
事故ゼロ記録、途切れる

いよいよ師走となり、一年のサイクルが本当に早く感じられます。夏期の猛暑も、「安全な就業」への心がけにより、心配された熱中症もなく、無事乗り切ることができました。

9月末日までの上期の安全就業実績は、物損賠償事故が3件、傷害事故は0件でした。「事故ゼロ継続記録」は、10月に記録が途切れるまで、従来の最長記録(238日)を大幅に更新する、397日となりました。この記録更新は、日ごろの安全就業意識が確実に向上している証です。

今後も、さらなる「事故ゼロ継続記録」の更新を目標に、センター一丸となり、安全・安心で、発注者に喜ばれるシルバー人材センターを目指しましょう。

**兵庫県下の事故発生状況
〜重篤事故が多発〜**



兵庫県シルバー人材センター協会は、県下各センターと連携して「事故ゼロ運動」を展開しています。県下の事故発生件数は年々減少していますが、重篤事故は毎年発生しています。特に昨年は、発生事故17件の内、剪定作業中の転落等による重篤事故が3件と、



安全ヘルメットを着用した植木剪定会員

近年にない多さとなりました。また、就業途上の事故も毎年10件程度発生し、特に自転車による事故には注意が必要です。死亡事故などの重篤事故は、決して起こしてはならない事故です。 「自分の身は自分で守る」を心がけ、作業前や就業途上の安全確認(周囲の状況確認・保護具が必要な場合の着用確認)を、改めて徹底しましょう。

**救命救急講習会
〜会員20名が参加〜**



人工呼吸の指導を受ける会員の様子

センターでは毎年、川西市消防本部が主催する「普通救命講習会」に参加しています。今年も10月25日に、20名の会員が参加しました。 実技主体の講習の中で、大声も出し奮闘されましたが、笑い声も聞こえ、有意義な時間を過ごされました。

参加いただきました会員の皆さま、お疲れさまでした。

私の趣味

「ニッシヤンの サククスで歌おう」



陽明班
西田 隆男

「今日もニッシヤンのサククスで歌いましょう」「おー！」

「ニッシヤン」とは、私のニックネームです。

会場は地域のデイサービスで、観客は30名から40名ほどの、デイサービスを利用する皆さんです。観客の平均年齢は80歳以上で、その過半数は女性です。盛大な拍手



を受けて、ニッシヤンの演奏が始まります。

私は60歳の定年を機に、これまでのサククス演奏の経験を活かして、デイサービスや地域の皆さんへのボランティア活動を、楽しんでいきます。サククスから流れる懐かしのメロディーに、皆さんの嬉々とした歌声が、会場一杯に響きます。

1時間で約10曲を歌いますが、演奏とお笑いトークで、楽しいひと時はアツという間に終わります。演奏が終わると、「今度はいつ来てくれるの?」と、私にとって、一番嬉しい質問をいただきます。

『老後は何か趣味を持つて過ごしましょう』とよく言われますが、私は自分の特技を活かして、地域の皆さんと楽しい老後を通しています。

「音楽に携わる

ことこの喜び」



久代班
新開 賢介

美しいメロディーと、感動に満ち溢れたラテン音楽に遭遇してから、早くも数十年。

大阪梅田にて、ラテンライブとメキシコ料理を売り物にしたレストランで、約三十年間経営に携わり、忘れることができない多くの経験と想い出を得ました。

現役引退後は、健康維持のため、センターから紹介されたお仕事に就業しながら、余暇の時間は音楽活動に没頭しています。曲の収録、編曲、ヴォーカル&ギター弾き語り教室などをしてながら、とても楽しくて有意義な老後生活を送っています。

自然感、喜怒哀楽、恋心、家族の喜びなどが、この歳になっても烈しく感じる事ができ、きつと感動エネルギーが私の元

気の源になり、恥ずかしながら若さホルモンが残っているような気がします。

大きな声で歌えば、必ずストレスも取れます。現在私は、ささやかな菜園活動にも従事し、音楽活動を維持しながら楽しい生活を送っています。ロマンティックな老後生活が送れますようにと♪



地域班 清和台ブロック親睦会にて演奏

県事業推進大会

10月20日(木)、神戸市の松方ホールで開催された「平成28年度兵庫県シルバー人材センター事業推進大会」で、次の役員3名と会員3名が兵庫県シルバー人材センター協会の会長表彰を受賞されました。

役員8年表彰

- 森友 潔 理事
- 國津元司 理事
- 西 久夫 理事

会員15年表彰

- 井川忠玄 会員 (東谷班)
- 中村景匡 会員 (緑台班)
- 尾山恒人 会員 (多田班)

この推進大会では、加古川市シルバー人材センターの事例発表や、「楽しく実践！認知症予防トレーニング」の講演が行われました。

また、安全宣言が次のとおり行われました。

安全宣言

- 1 会員自らが事故から身を守るために必要な知識・技能を身につけ、絶えず自己啓発を行える環境を整備する。
- 2 会員の就業場所を巡回し、不安全行動を根絶する。
- 3 重大な事故に結び付く恐れのある作業は、センターの責任において受注しない。



中村会員(左)、西理事(中)と理事長

猪名川河川敷で

ボランティア活動

10月21日(金)、「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」の活動の一環として、会員21名の参加により、猪名川河川敷の清掃のボランティア活動を実施しました。参加者の募集には、地域班川西ブロック及び川西南ブロックのご協力をいただきました。



終了後の集合写真



清掃活動中の様子

講習会ご案内

▼育児支援

日時 1月17日(火)
午後1時30分～3時30分
場所 川西市保健センター
講師 川西市保健センター保健師
内容 赤ちゃんのお風呂の入れ方と着替えの仕方
定員 先着15名



▼植木剪定

日時 3月23日(木)
午後1時30分～4時30分
※雨天中止
場所 湯山台運動公園
講師 西 久夫 氏
内容 松の剪定実習
定員 20名



申し込みは

いずれも12月12日(月)からセンター事務局へ

☎(758)6234